

## 令和3年度事業報告概要

わが国では世界に例のない速度で高齢化が進行し、4人に1人が高齢者という、他のどの国も経験したことのない高齢社会を迎えている。全国的な人口減少も相まって高齢化はさらに進んでいくものと推計されている。

本県においても令和4年4月1日現在の高齢化率が32.1%で、約3人に1人が高齢者となっており、全国平均を上回る状況にあるなど、総合的な高齢社会対策の推進が求められている。

このことから、老人クラブは高齢社会また介護保険制度を支える担い手として、市町村老連及び単位老人クラブと連携し、組織の強化を図りながら、介護予防と相互の生活支援に資する活動を推進し、次の事業を重点に掲げ、精力的な展開を図ってきた。

### 1 全県的な老人クラブ会員増強運動の推進

市町村老連との連携を図り、会員加入増強運動を推進してきたが、単位クラブの後継者不足等による解散が見られ、会員減少に歯止めをかけることができなかったことは大きな課題である。そのような中においても、実質5名以上の会員加入のあったクラブは20市町村で42クラブ、新規クラブの立ち上げ等があったクラブは5市町村で9クラブあったことは今後の活動展開の足掛かりとしなければならない。

### 2 介護予防・健康づくり活動の推進

健康長寿を目指していつまでも元気に過ごすことを目標に、各種健康づくり活動を推進してきたが、誰もが簡単に取り組めるニュースポーツを活用し、県内7生活圏域において「ふれあいニュースポーツ交流大会」を開催し、815名の参加者があった。また「高齢者の健康料理教室」では3地区6会場において178名の参加にあり、運動と食事の両面からの健康増進を展開し、参加者の健康意識の高さがうかがえた。

### 3 地域支え合い活動の推進

少子高齢化に伴い家族形態が大きく変化し、高齢者夫婦や単身高齢者世帯の増加、さらには要介護状態の高齢者が自宅で生活を送る「老老介護」世帯も急激に増加してきている。このことから、地域の中から孤立させないために気軽に足を運び、楽しく過ごすことができる集いの場「高齢者ふれあいコミュニティづくり」を実施してきた。今後も地域社会との関わりを保つことにより、閉じこもりの回避と安心した生活を維持するための居場所づくりに積極的に努めていかなければならない。

### 4 多世代による子育て支援事業の推進

孤立化した子育て環境にある現代社会の中において、高齢者による子育て世帯への関わりは重要なものとする。高齢者が長年培ってきた知恵と経験を生かし、次代を担う子どもたち、その親世代と交流を図ることによって、子どもたちの情操教育の向上とともに高齢者自身の活躍にもつながった。

# 事業体系図

## 〈公益1〉

**I 高齢者が有する知識経験を生かし、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業**

- 1 高齢者ふれあい支え合い事業
- 2 多世代による子育て応援事業
- 3 すこやか福島ねんりんピック事業
- 4 全国健康福祉祭選手団派遣事業
- 5 福島県シニアゴルフ大会事業
- 6 高齢者健康維持増進事業
- 7 ニュースポーツで健康づくり事業
- 8 福島県高齢者芸能発表大会事業

## 〈公益2〉

**II 各市町村老連及び地域高齢者活動支援と情報及び文化交流の促進に関する事業**

- 1 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業
- 2 福島県高齢者福祉大会事業
- 3 広報活動及び資料作成・調査研究事業
- 4 地域高齢者啓発活動事業
- 5 表彰及び顕彰等に関する事業

## 〈収益〉

**III 高齢者の傷害保険事業**

- 1 熟年生活安心保険の加入促進事業

## 〈法人〉

**IV 後継人材育成と法人及び組織の運営基盤の強化**

- 1 市町村老連若手委員会活性化事業
- 2 地方郡市町村老人クラブ連合会長・事務局長合同会議事業
- 3 女性部会及び女性活動育成支援事業
- 4 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業
- 5 法人運営のための各種会議等の開催及び法人及び組織基盤の強化

高齢者地域福祉推進事業

## 具 体 的 事 業 実 施 内 容

### 1 高齢者ふれあい支え合い事業

高齢者ふれあいコミュニティづくり事業（高齢者支え合いコミュニティ事業）

老人クラブが主体となって行政及び関係機関団体と連携を図り、地域高齢者が気軽に足を運び、楽しく過ごすことができるふれあいコミュニティをつくることにより、住み慣れた地域で生きがいを持てる環境づくりを目的に実施した。

また、仮設住宅から災害公営住宅等に移転した高齢者に対し、ふれあいコミュニティを拠点に各種活動を展開するとともに、皆さんが集うことにより地域住民と災害公営住宅等に入居する高齢者との交流と相互支援を推進してきた。

主 催 （公財）福島県老人クラブ連合会、実施市町村老連

実施市町村 下郷町、北塩原村、三島町、中島村、鮫川村、平田村、浅川町

実施回数 212回

参加者数 3,176名

運営員 689名

#### (1) 高齢者ふれあい支え合いコミュニティづくり事業説明会

期 日 令和3年5月12日（水）

会 場 郡山市 郡山ユラックス熱海

参加者 13名

#### (2) 集いの場交流活動

##### ア 下郷町老連

実施箇所 1箇所

実施回数 7回

参加者数 147名、運営員 42名

内 容 視察学習、季節の行事、パークゴルフ、交通事故防止講話、  
談話会

##### イ 北塩原村老連

実施箇所 4箇所

実施回数 128回

参加者数 1,924名、運営員 376名

内 容 グラウンド・ゴルフ、健康体操、講話聴講、茶話交流、各  
種ゲーム

##### ウ 三島町老連

実施箇所 1箇所

実施回数 31回

参加者数 432名、運営員 137名

内 容 グラウンド・ゴルフ、茶話交流、食事会、カーリング、ク  
リスマス会

##### エ 中島村老連

実施箇所 1箇所

実施回数 7回

参加者数 57名、運営員 14名

内 容 講話聴講、料理、棒体操、体力測定

オ 鮫川村老連

実施箇所 1箇所  
実施回数 15回  
参加者数 207名、運営員 22名  
内 容 ボッチャ、百歳体操

カ 平田村老連

実施箇所 2箇所  
実施回数 12回  
参加者数 147名、運営員 50名  
内 容 茶話交流、健康体操、民話（古話）会、栄養教室、手芸、桜を見る会、クリスマス会、運動会

キ 浅川町老連

実施箇所 1箇所  
実施回数 12回  
参加者数 262名、運営員 48名  
内 容 健康体操、茶話交流、各種ニュースポーツ、合唱、切り絵づくり

2 多世代による子育て応援事業

地域の寺子屋推進事業

核家族化の進行により、子どもたちは他世代との交流が希薄になっている。そこで、高齢者が持つ知恵と経験を生かし昔ながらの遊びや伝統行事を通して子どもとの交流を図り、地域全体で子育てを応援する機運を醸成することを目的として事業を実施した。

主 催 （公財）福島県老人クラブ連合会、実施市町村老人クラブ連合会  
実施市町村 桑折町、磐梯町、会津美里町、三春町、川内村、新地町

(1) 地域の寺子屋推進セミナー

ア 桑折町老連

期 日 10月13日（水）  
会 場 桑折町 桑折公民館  
参加者数 21名

イ 磐梯町老連

期 日 9月1日（水）  
会 場 磐梯町 老人福祉センター  
参加者数 21名

ウ 会津美里町老連

期 日 11月16日（火）  
会 場 会津美里町 ふれあいセンター  
参加者数 20名

エ 三春町老連

期 日 10月26日（火）  
会 場 三春町 若松屋旅館  
参加者数 21名

オ 川内村老連  
期 日 12月7日(火)  
会 場 川内村 ゆふね  
参加者数 30名

カ 新地町老連  
期 日 1月7日(金)  
会 場 新地町 勤労青少年ホーム  
参加者数 18名

(2) 地域の寺子屋交流会

ア 桑折町老連  
(ア) 期 日 1月23日(日)  
会 場 桑折町 中央公民館  
参加者数 25名  
(イ) 期 日 1月27日(木)  
会 場 桑折町 醸芳小学校  
参加者数 54名

イ 磐梯町老連  
(ア) 期 日 12月27日(月)  
会 場 磐梯町 老人福祉センター  
参加者数 16名  
第2回目は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 会津美里町老連  
(ア) 期 日 1月7日(金)  
会 場 会津美里町 ふれあいセンター  
参加者数 37名  
(イ) 期 日 1月7日(金)  
会 場 会津美里町 ふれあいセンター  
参加者数 37名

エ 三春町老連  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

オ 川内村老連  
(ア) 期 日 1月14日(金)  
会 場 川内村 認定こども園川内保育園  
参加者数 40名

第2回目は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

カ 新地町老連  
(ア) 期 日 1月7日(金)  
会 場 新地町 勤労青少年ホーム  
参加者数 38名  
(イ) 期 日 1月7日(金)  
会 場 新地町 駒ヶ嶺小学校  
参加者数 55名

### 3 すこやか福島ねんりんピック事業

生き生きとした新たな高齢者観を確立し、本格的な高齢社会を活力と潤いに満ちたものとするために高齢者の健康の保持増進と生きがいの高揚を図ることを目的として会津若松市総合運動公園を主会場とし実施する第29回すこやか福島ねんりんピックは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

#### (1) 第30回すこやか福島ねんりんピック参加競技団体代表者会議

書面会議による開催

期 日 1月14日(金)

### 4 全国健康福祉祭選手団派遣事業

第33回全国健康福祉祭ぎふ大会は、新型コロナウイルス感染拡大による大会開催の中止に伴い、選手団の派遣が中止となった。

#### (1) 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会派遣選手(チーム)代表者会議

期 日 6月7日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

参加者数 23名

#### (2) 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会福島県選手団結団式、参加選手説明会

開催中止となった。

### 5 福島県シニアゴルフ大会事業

近年多様化するスポーツ余暇活動の中で、特に若年高齢者やサラリーマンOBを中心に行われているゴルフを通し、積極的に健康の増進と生きがいの高揚と相互交流の機会を図ることを目的として第21回福島県シニアゴルフ大会を開催した。

なお、併催の第29回すこやか福島ねんりんピックゴルフ交流大会は中止となった。

期 日 10月6日(水)

会 場 大玉村 大玉カントリークラブ

参加者数 168名

### 6 高齢者健康維持増進事業

県内に配備されたニュースポーツ用具を活用し、高齢者の閉じこもり予防のため地域支え合い事業を展開した。また市町村老連等が行う自らの健康づくりと体力保持、寝たきり予防のための体力測定・健康ウォーキング・各種スポーツ活動等に用具の貸し出し及び職員を派遣し、活動の充実に協力した。

#### (1) ニュースポーツ用具の活用とスポーツ活動等の指導推進

ア ニュースポーツ等用具の貸し出し 36件

イ ニュースポーツ講習会、大会

職員派遣 13件

総参加者数 延べ476名

##### (ア) 浅川町長寿会連合会

期 日 4月7日(水)

会 場 浅川町 吉田富三記念館

参加者数 8名

内 容 ボッチャ

- (イ) 福島市わたり地区老連第1回ボッチャ教室  
期 日 5月29日(土)  
会 場 福島市 渡利学習センター  
参加者数 23名  
内 容 ボッチャ
- (ウ) 福島市わたり地区老連第2回ボッチャ教室  
期 日 11月27日(土)  
会 場 福島市 渡利学習センター  
参加者数 39名  
内 容 ボッチャ
- (エ) 会津坂下町老連ニュースポーツ(ボッチャ)研修会  
期 日 7月2日(金)  
会 場 会津坂下町 会津坂下町中央公民館  
参加者数 55名  
内 容 ボッチャ
- (オ) 本宮市まゆみクラブ連合会ニュースポーツ研修会  
期 日 7月14日(水)  
会 場 本宮市 あぶくま憩いの家  
参加者数 40名  
内 容 ボッチャ、囲碁ボール
- (カ) 棚倉町老連ニュースポーツ(ボッチャ)講習会  
期 日 7月16日(金)  
会 場 棚倉町 棚倉町総合体育館  
参加者数 45名  
内 容 ボッチャ
- (キ) 国見町寿クラブ連合会レディース球技大会、ボッチャ講習会  
期 日 7月20日(火)  
会 場 国見町 観月台文化センター体育館  
参加者数 50名  
内 容 ボッチャ
- (ク) 国見町寿クラブ連合会運動会ボッチャ講習会  
期 日 11月16日(火)  
会 場 国見町 観月台文化センター体育館  
参加者数 49名  
内 容 ボッチャ
- (ケ) 西郷村老連ニュースポーツ講習会  
期 日 7月21日(水)  
会 場 西郷村 西郷村民体育館  
参加者数 50名  
内 容 ボッチャ、マグダーツ
- (コ) 只見町老連ニュースポーツ講習会  
期 日 7月27日(火)  
会 場 只見町 朝日振興センター  
参加者数 30名  
内 容 ボッチャ、囲碁ボール、スカットボール

(サ) 福島市飯坂学習センター「夏休みこどもひろば」ニュースポーツを体験しよう

期 日 8月5日(木)  
会 場 福島市 飯坂学習センター  
参加者数 66名  
内 容 ポケットボール、公式ワナゲ、ビーンボウリング、マグダーツ、囲碁ボールミニ

(シ) 福島市飯坂学習センターふるさと学びカレッジ「男性チャレンジスクール」思いっきりニュースポーツを楽しもう

期 日 11月11日(木)  
会 場 福島市 飯坂学習センター  
参加者数 10名  
内 容 シャフルボード、カローリング、ビーンボウリング

(ス) 福島市飯坂学習センター飯坂方部少年教室「遊びのがっこう2021」ニュースポーツを体験しよう

期 日 1月23日(日)  
会 場 福島市 飯坂学習センター  
参加者数 11名  
内 容 公式ワナゲ、ビーンボウリング、スカットボールⅡ

(セ) 第5回西会津町老連(福島県老連会長杯)親善カローリング大会

期 日 3月9日(水)  
会 場 西会津町 さゆり公園さゆり体育館  
参加者数 90名  
内 容 カローリング

#### ウ 高齢者の体力測定会

職員派遣 1件  
総参加者数 延べ29名

(ア) 棚倉町老連体力測定会

期 日 7月8日(木)  
会 場 棚倉町 棚倉町総合体育館  
参加者数 29名

#### (2) 高齢者の「食」応援事業

高齢者の健康維持増進のために必要とされる食の知識や技術を身につけ、元気高齢者が地域や家庭で広く活躍する契機とするため県内3地区6箇所「高齢者の健康料理教室」を実施した。

主 催 福島県、公財財団法人福島県老人クラブ連合会、  
開催市町村老人クラブ連合会

後 援 公益社団法人福島県栄養士会、社会福祉法人福島県社会福祉協議会  
実施内容 講義 「高齢者に必要な食生活の基礎知識」  
実習 「簡単でおいしい健康長寿に役立つ調理」

#### ア 中通り地区

(ア) 田村市会場

期 日 11月24日(水)  
会 場 田村市 船引公民館  
参加者数 31名

(イ) 矢吹町会場

期 日 8月11日(水)  
会 場 矢吹町 保健福祉センター  
参加者数 31名

イ 会津地区

(ア) 喜多方市会場

期 日 10月20日(水)  
会 場 喜多方市 塩川保健福祉センター  
参加者数 31名

(イ) 南会津町会場

期 日 11月9日(火)  
会 場 南会津町 中央公民館  
参加者数 31名

ウ 浜通り地区

(ア) 相馬市会場

期 日 8月2日(月)  
会 場 相馬市 総合福祉センター  
参加者数 30名

(イ) 富岡町会場

期 日 7月13日(火)  
会 場 富岡町 保健センター  
参加者数 24名

7 ニューススポーツで健康づくり事業

健康で元気な高齢者を一人でも多く増やしていくため、ルールが簡単で若手・高年・女性等全ての高齢者が手軽にできるニューススポーツを活用した交流大会の実施を通し、健康づくり、介護予防の推進を図るとともに、地域間の交流を深め、楽しみと生きがいを実感し社会参加の促進を図ることを目的とし実施した。

(1) ふれあいニューススポーツ交流大会

実施地区 県北、県中、県南、会津、南会津、相双、いわき 各地区  
総参加者数 延べ 815名  
実施種目 囲碁ボール、ポッチャ、スカットボール

ア 県北地区ニューススポーツ交流大会

期 日 11月30日(金)  
会 場 福島市 西部体育館  
参加者数 5チーム 105名

イ 県中地区ニューススポーツ交流大会

期 日 10月15日(金)  
会 場 郡山市 西部第二体育館  
参加者数 7チーム 116名

ウ 県南地区ニューススポーツ交流大会

期 日 10月22日(金)  
会 場 泉崎村 トレーニングセンター  
参加者数 6チーム 119名

- エ 会津地区ニュースポーツ交流大会  
期 日 7月29日(木)  
会 場 会津若松市 河東総合体育館  
参加者数 11チーム 188名
- オ 南会津地区ニュースポーツ交流大会  
期 日 8月4日(水)  
会 場 只見町 町民体育館  
参加者数 4チーム 75名
- カ 相双地区ニュースポーツ交流大会  
期 日 11月2日(火)  
会 場 檜葉町 ならはスカイアリーナ  
参加者数 10チーム 179名
- キ いわき地区ニュースポーツ交流大会  
期 日 1月21日(金)  
会 場 いわき市 みなみの森スポーツパーク「南部アリーナ」  
参加者数 4チーム 34名

(2) ふれあいニュースポーツ交流大会監督会議

- 期 日 6月16日(火)  
会 場 郡山市 安積総合学習センター  
参加者数 91名

(3) ニュースポーツ体験コーナー

- 金山町ニュースポーツ体験コーナー(ニュースポーツ講習会)  
期 日 11月26日(金)  
会 場 金山町 町民体育館  
参加者数 36名  
内 容 カローリング、ボッチャ

8 福島県高齢者芸能発表大会事業

高齢者が地域で積極的に取り組んでいる踊りやコーラスなどの趣味活動・文化活動を通して交流を深め、ふれあいと活力のある豊かで明るい長寿社会づくりを推進することを目的として、第25回福島県高齢者芸能発表大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

9 市町村老連組織活動強化と地域高齢者の活動参加促進事業

(1) 被災地域シニア活動支援事業

東日本大震災後被災地に帰還した高齢者及び帰還予定高齢者の社会参加活動と健康づくり活動の促進、長期に及ぶ避難生活により崩壊した地域コミュニティの再生を目指し、シニア活動支援員を育成するとともに、支援員が地域の担い手として活躍する場を創出し、被災地の地域づくりを図った。

主 催 (公財)福島県老人クラブ連合会

実施市町村 広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村

ア 被災地域シニア活動支援事業説明会

会 場 富岡町文化交流センター 学びの森

- ①期 日 5月6日(木)  
参加者数 17名
- ②期 日 6月8日(火)  
参加者数 16名
- ③期 日 7月19日(月)  
参加者数 16名
- ④期 日 10月8日(金)  
参加者数 17名
- ⑤期 日 12月16日(木)  
参加者数 8名
- ⑥期 日 3月10日(木)  
参加者数 10名

イ 地域シニア活動支援バンクの設置

シニア活動お助け隊 隊員登録状況 21名

ウ シニア活動お助け隊学習会「ふたばシニアカレッジ」の開催  
会場 富岡町文化交流センター 学びの森

- ①期 日 11月12日(金)  
参加者数 20名
- ②期 日 11月26日(金)  
参加者数 20名
- ③期 日 12月3日(金)  
参加者数 17名
- ④期 日 12月10日(金)  
参加者数 17名
- ⑤期 日 12月17日(金)  
参加者数 20名

エ 高齢者の健康測定会「シニアいきいき健康塾」の開催

広野町1回目

期 日 6月21日(月)  
会場 Jヴィレッジ  
参加者数 27名

檜葉町1回目

期 日 6月7日(月)  
会場 Jヴィレッジ  
参加者数 32名

富岡町1回目

期 日 11月8日(月)  
会場 Jヴィレッジ  
参加者数 22名

川内村1回目

期 日 7月5日(月)  
会場 Jヴィレッジ  
参加者数 24名

#### 大熊町 1 回目

期 日 7 月 2 6 日 (月)

会 場 J ヴィレッジ

参加者数 2 4 名

#### 浪江町 1 回目

期 日 1 0 月 1 8 日 (月)

会 場 J ヴィレッジ

参加者数 2 7 名

#### 双葉町・葛尾村 1 回目

期 日 1 1 月 2 2 日 (月)

会 場 ならばスカイアリーナ・J ヴィレッジ

参加者数 3 1 名

第 2 回目の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

- (2) 市町村老連が実施する事業等への役職員や講師の派遣斡旋資料提供事業  
市町村老連が実施する各種会議、研修会に職員の派遣及び講師の紹介等も行った。  
研修会等への役職員の派遣 7 件

### 1 0 福島県高齢者福祉大会事業

老人クラブは高齢社会を支える重要な一員であり、明るく安心して暮らせる地域づくりに寄与することが求められている。高齢者が有する豊富な知識経験を生かし、相互扶助精神の醸成と、老人クラブ組織の充実強化を図るため、福島県老人クラブ連合会設立 6 0 周年記念第 3 4 回福島県高齢者福祉大会を開催した。

なお、須賀川市文化センターを会場に参集し開催の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため誌上発表による開催とした。

### 1 1 広報活動及び資料作成・調査研究事業

活動を推進するうえで相互の活動状況や地域の情報交換は重要であり、連絡提携を行うための広報紙を発行した。また、福島県老連のホームページに単位クラブの活動や各市町村老連及び県老連の活動等を紹介した。

#### (1) 広報紙「元輝新報」の発行

県連合会実施事業や各市町村老連活動状況の広報を行うとともに、各地域の老人クラブ活動を推進するうえで必要な正しい情報の提供や連絡提携を行うための広報紙「元輝新報」を発行した。

タブロイド版 8 ページ／毎月 1 回発行／発行部数 2 8, 0 0 0 部

#### ア 元輝新報編集・営業会議

会 場 株式会社民報印刷会議室

①期 日 4 月 1 日 (木)

②期 日 4 月 2 8 日 (水)

③期 日 6 月 1 日 (火)

④期 日 7 月 1 日 (木)

⑤期 日 8 月 2 日 (月)

⑥期 日 9 月 1 日 (水)

⑦期 日 1 0 月 1 日 (金)

⑧期 日 1 1 月 1 日 (月)

⑨期 日 1 2 月 1 日 (水)

- ⑩期 日 1月 4日 (火)
- ⑪期 日 2月 1日 (火)
- ⑫期 日 3月 2日 (水)

イ 「元輝新報」通信員連絡会議

老人クラブの相互情報紙として発行している「元輝新報」に掲載する県内各地の情報等を提供するために設置した「元輝新報」通信員の主たる目的や役割等を確認するとともに当面する諸問題について協議し、紙面の更なる充実を図るため開催した。

期 日 11月15日 (月)  
会 場 郡山市 総合福祉センター  
参加者数 59名

(2) 県老連ホームページ「福島県高齢者便利帳」の活用

福島県老連のホームページにおいて、県連合会の事業や情報公開及び老人クラブ活動の取り組みを紹介し、インターネット等の広報媒体を活用して活動状況を広く県民にPRし、理解を得られる組織づくりを目指した。

1.2 地域高齢者啓発活動事業

小地域を活動の基盤とする単位クラブが地域高齢者と連携を図り、住みよい地域づくりやレクリエーション活動等を推進するための環境づくりを支援した。

(1) 高齢者の事故（交通・火災・詐欺被害等）防止運動の推進

福島県における交通事故発生状況は、高齢者の占める割合は依然として高い率を示している。警察及び交通安全協会等との協力により、全県的な「高齢者の交通事故防止運動」を推進した。

また、なりすまし詐欺による高齢者の被害が多発しているため、警察の協力のもと被害に遭わないための対策等を広報啓発した。

ア 福島県自転車利用に関する安全・安心条例制定検討委員会、セーフティーチャレンジ事業への協力を行った。

(2) 高齢者と多世代との交流事業の推進

高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術をいかすとともに、若い人たちとの活動を共にし、相互の理解を深め合う世代間交流を推進した。

(3) 「花のあるまち、ゴミのないまち」社会奉仕活動の推進

高齢者の可能な範囲の推進運動「花のあるまち、ゴミのないまち」をスローガンとし、9月20日を中心に全県一斉社会奉仕活動を推進した。

参加クラブ数 430クラブ  
参加人数 8,165名

(4) 仲間づくり地域ふれあい活動事業の推進

各単位クラブが町内会等小地域で展開するレクリエーション等ふれあい活動を推進した。

1.3 表彰及び顕彰等に関する事業

(1) 各市町村老人クラブ連合会主催高齢者（シルバー）作品展表彰事業

各市（地区・町）町村が実施する「高齢者（シルバー）作品展」に対し、県連合会長賞及び記念品を贈呈した。

29市（地区・町）町村で実施

(2) 各市町村老人クラブ連合会主催スポーツ大会表彰事業

各市（地区・町）町村老連が主催（共催）で実施するニュースポーツ大会及びスポーツ大会等に県連合会長表彰を贈呈した。

6 地方郡市で実施

(3) 金婚夫婦表彰事業

昭和46年に結婚し、結婚50周年の金婚式を迎えた夫婦を対象に表彰状・記念品を贈り、県民みんなでこれを祝福した。

主 催 福島民報社、(公財) 福島県老人クラブ連合会

後 援 福島県、福島県市長会、福島県町村会

令和3年度金婚夫婦表彰組数 1, 541組

1.4 熟年生活安心保険の加入促進事業

いつでも・どこでも適用する24時間補償の傷害総合保険「熟年生活安心保険」の浸透と、加入促進を全県的に推進した。

加入者数 8, 608名

事故件数 412件

1.5 市町村老連若手委員会活性化事業

各市町村老連に設置した若手委員会への支援、育成を行った。また、若手委員を対象とした意見情報交換交流会を開催し組織活動の充実を図った。

(1) 令和3年度市町村老連若手委員意見情報交換交流会

期 日 12月9日(木)

会 場 郡山市 労働福祉会館

参加者数 60名

1.6 地方郡市町村老人クラブ連合会会長・事務局長合同会議事業

(1) 地方郡市町村老人クラブ連合会会長・事務局長(事務担当者)合同会議

長年住み慣れた地域で自立した生活を営むため、高齢者が有する知識と経験を生かし、地域全体で支え合う体制づくりを進めなければならない。そのため、令和4年度県老連の事業方針及び、組織活動の充実強化を図ることを目的に本会議を書面による方法で開催した。

期 日 2月8日(火)

(2) ブロック別地方郡市町村老人クラブ連合会会長・女性部長・事務局長連絡会議

ア 県北ブロック

期 日 4月20日(火)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

参加者数 19名

イ 県南ブロック

期 日 4月22日(木)

会 場 郡山市 安積総合学習センター

参加者数 37名

ウ 会津ブロック

期 日 4月19日(月)

会 場 会津若松市 河東公民館

参加者数 33名

エ 浜通りブロック

期 日 4月21日(水)

会 場 浪江町 地域スポーツセンター

参加者数 29名

17 女性部会及び女性活動育成支援事業

(1) 女性部会の開催

(2) 市町村老連女性活動の支援と育成

(3) 市町村老人クラブ連合会女性リーダー研修会の開催

老人クラブ会員の6割を占める女性会員の活動の活性化や女性リーダーの一層の活躍が、これからのクラブ活動を支える大きな力として期待されているため、女性リーダーの育成及び活動の活性化を図ることを目的として開催した。

期 日 7月7日(水)

会 場 郡山市 ホテル華の湯

参加者数 152名

18 全国、北海道・東北ブロック老連との連絡調整事業

(1) 第50回全国老人クラブ大会

WEB開催

期 日 11月17日(水)

会 場 香川県高松市 サンポートホール高松

(2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

開催中止

(3) 北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議

WEB開催

期 日 4月15日(木)

会 場 山形県山形市

(4) 北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議

開催中止

(5) 都道府県指定都市老連代表者会議

書面開催

期 日 2月2日(水)

19 法人運営のための各種会議等の開催及び法人・組織の基盤強化

(1) 会員増強推進事業

老人クラブ会員減少に歯止めをかけることは喫緊の課題であり、全県を挙げて取り組まなければならない。1単位クラブ1名の会員増強と会員未加入クラブを解消することを目標に掲げ、県老連はもとより各市町村老連及び各単位クラブが一丸となった会員増強運動を積極的かつ強力に展開した。

(2) 老人クラブ組織強化推進事業

老人クラブは高齢者自らの健康と生きがいづくり活動を行っており、その活動が地域の支え合いにつながることを再認識し、老人クラブ活動の活性化と組織の充実を図るため単位クラブ指導者及び活動別リーダーの養成を推進した。

(3) 「1クラブ5名会員増強達成」顕彰事業

会員減少が続いている中で、前年度対比5名増の新規会員の加入を図り、会員増強運動に貢献した単位クラブ、また、新しく設立された単位クラブに対し、県老連より顕彰し、その功績を称えた。

実質5名以上増加した単位クラブ 42クラブ  
新しく設立した単位クラブ 4クラブ  
分割に伴い設立した単位クラブ 5クラブ

(4) 会長副会長会議、理事会、評議員会、監事会及び部会、委員会等の開催

ア 理事会

(ア) 第37回理事会

期 日 6月4日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

議 事

議案第1号 令和2年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報告について

議案第2号 令和2年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算について

議案第3号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員の承認について

議案第4号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会委員の承認について

報 告

報告事項1 令和2年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出計算について

報告事項2 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事、監事並びに評議員の推薦状況について

報告事項3 令和3年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執行状況について

(イ) 第38回理事会 (書面審議)

決議があったものとみなされた日 2月10日(木)

議 事

議案第1号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営委員会委員の承認について

議案第2号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第22回評議員会の招集について

(ウ) 第39回理事会

期 日 3月18日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

議 事

議案第1号 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金(案)について

議案第2号 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計画(案)について

議案第3号 令和4年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支出予算(案)について

議案第 4 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会第 2 3 回評議員会  
の招集について

報 告

報告事項 1 令和 3 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業執  
行状況について

報告事項 2 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の推薦状況に  
ついて

イ 評議員会

(ア) 第 2 1 回評議員会

期 日 6 月 2 1 日 (月)

会 場 郡山市 郡山市立中央公民館

議 事

議案第 1 号 令和 2 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会決算に  
ついて

議案第 2 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の選任につい  
て

議案第 3 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会監事の選任につい  
て

議案第 4 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会評議員の選任につ  
いて

報 告

報告事項 1 令和 2 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業報  
告について

報告事項 2 令和 2 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支  
出計算について

報告事項 3 公益財団法人福島県老人クラブ連合会女性部委員、特定資  
産管理運営委員会委員の就任について

(イ) 第 2 2 回評議員会 (書面審議)

決議があったものとみなされた日 3 月 1 8 日 (金)

議 事

議案第 1 号 公益財団法人福島県老人クラブ連合会理事の選任につい  
て

報 告

報告事項 1 令和 4 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会負担金  
について

報告事項 2 令和 4 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会事業計  
画について

報告事項 3 令和 4 年度公益財団法人福島県老人クラブ連合会収入支  
出予算について

報告事項 4 公益財団法人福島県老人クラブ連合会特定資産管理運営  
委員会委員の就任について

ウ 監事会

期 日 5月31日(月)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

説 明 ①令和2年度事業実施状況について

②令和2年度決算状況について

監 査

エ 会長副会長会議

(ア) 期 日 5月14日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

協 議 議題1 第37回理事会上程議案について

その他 令和3年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦について  
今後の行事予定について

(イ) 期 日 12月22日(水)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

協 議 議題1 令和4年度事業計画素案について

議題2 令和4年度負担金(案)について

議題3 令和3年度事業執行状況について

議題4 理事会、評議員会の開催について

その他 今後の行事予定について

(ウ) 期 日 3月4日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

協 議 議題1 第39回理事会上程議案について

その他 今後の行事予定について

オ 特定資産管理運営委員会

期 日 3月11日(金)

会 場 福島市 福島県総合社会福祉センター

協 議 説明1 特定資産の管理、保管状況について

協議1 特定資産から生ずる利息の運用について

協議2 特定資産の現状と今後の見通しについて

その他

カ 令和4年度県予算編成に対する各種団体要望聴取会

期 日 8月25日(水)

要望先 自由民主党福島県議会議員会

出席者 君島会長、齋藤常務、北村局次長

(5) 市町村老連組織状況調査の実施

各市(地区)町村連合会に、会員数やクラブ数、組織、活動状況、財政等に関する実態調査を実施した。

会員数 68,374名、クラブ数 1,525クラブ

(令和3年4月1日現在)

(6) 運営録・会計簿の作成事業

県内の全老人クラブが統一した活動計画・会計処理様式を採用することで、クラブ相互の比較対象を容易にして格差是正・会計処理の適正化をはかり活動の一層の発展を期するため老人クラブ運営録・会計簿を作成した。

運営録 550部 / 会計簿 700部

(7) 老人クラブ会員章（バッジ）の普及

老人クラブのシンボルとして全国老人クラブ連合会作成の会員章を普及、斡旋した。

会員章 3個

60周年記念会員章 57個

(8) 福島県、社会福祉協議会、共同募金会等関係機関団体との連携

老人クラブの健全な育成と充実発展のため、事業推進上必要な事項について福島県、社会福祉協議会、共同募金会関係団体との連絡調整を密にした。

## 事業報告に対する注記

令和3年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項及び定款第11条に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月6日

公益財団法人福島県老人クラブ連合会